

## 鉄道博物館からのお願い

当館の資料・展示物等については、一人でも多くのお客さまにご覧いただき、また体感いただけるように、可能な限り車内を公開し、また動かしたり触れたりすることができるようにしています。しかし最近、次のような事象が度々発生しております。

■カバーを故意にこじ開けてスイッチ類を操作することによる破損

■立入禁止箇所へ入り込んでの資料・展示物等の破損

■本来の動き方とは異なる操作や必要以上の力を加えた操作による破損

等

これらの展示には古いものも多く、破損しても部品や素材を入手できず、修繕が不可能なものが多数あります。今後も破損が繰り返されるような場合、資料の保護・保存の観点から、**車内公開や体験展示の中止**を検討せざるをえない事態になりかねません。

当館の資料・展示物をご覧いただき、また操作いただく際の、皆さまへのお願いです。

- ◇小さなお子さまをお連れのお客さまは、キッズプラザ、てっぱくひろば、ミニ運転パーク以外の場所では、お子さまから手を離さずご見学ください。
- ◇展示物にカバーをかけているもの、手前にロープ、チェーン、パーテーション等で境界を設けているものについては、手を触れないでください。
- ◇展示車両の下回り（台車や床下機器等）は、鋭利な部分や塗油してある箇所が多いので、手を触れないでください。
- ◇触れることができる展示は、必要以上に力を加えた操作をしないでください（正しい取扱いであれば無理な力をかけなくても動きます）。
- ◇飲食可能と表示された場所以外での飲食はおやめください。
- ◇万が一、展示物等を破損してしまった場合、必ず係員にお知らせください。

当館の資料・展示物を、少しでも長く保存・展示できるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。